



平成28年9月26日

各位

上場会社名 第一実業株式会社  
 代表者 代表取締役社長 山片 康司  
 (コード番号 8059)  
 問合せ先責任者 IR・広報部長 田中誠一郎  
 (TEL 03-6370-8691)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年5月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

## ● 業績予想の修正について

平成29年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	65,000	2,200	2,400	1,500	27.96
今回修正予想(B)	75,000	2,600	2,900	1,600	29.81
増減額(B-A)	10,000	400	500	100	
増減率(%)	15.4	18.2	20.8	6.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	61,792	1,715	1,881	1,056	19.74

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	127,000	4,200	4,500	2,800	52.19
今回修正予想(B)	150,000	4,500	4,900	2,900	54.09
増減額(B-A)	23,000	300	400	100	
増減率(%)	18.1	7.1	8.9	3.6	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	124,177	3,886	4,379	2,637	49.24

平成29年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	56,000	1,800	1,200	22.37
今回修正予想(B)	68,000	2,400	1,400	26.09
増減額(B-A)	12,000	600	200	
増減率(%)	21.4	33.3	16.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	49,412	1,368	905	16.92

平成29年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	110,000	3,500	2,300	42.87
今回修正予想(B)	130,000	3,900	2,400	44.76
増減額(B-A)	20,000	400	100	
増減率(%)	18.2	11.4	4.3	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	100,698	3,477	2,314	43.20

#### 修正の理由

個別業績においては、上期の需要は旺盛で、特にエレクトロニクス事業やファーマ事業は期初の予定を上回る設備投資需要があります。また、プラント・エネルギー事業や航空事業も比較的順調に推移しており、個別上期の売上高、経常利益ともに期初の予定を上回る見込みであります。通期については、下期はほぼ従来どおりの予想ですが、上期が好調であったことから通期も上回る見込みであります。

一方、リオ・オリンピックおよびパラリンピックが開催されたものの、ブラジル経済は依然低迷しており、子会社であるブラジル現地法人の業績が厳しいことから、関係会社株式評価損の計上を新たに見込み、最終利益は上期、通期ともに微増の予想に修正いたします。

連結業績においては、連結子会社は期初の予定を若干下回る業績見込みですが、個別業績の増加により、上期、通期とも、売上高、営業利益、経常利益ともに期初の予定を上回る見込みであります。

一方、非連結子会社であるブラジル現地法人の業績が厳しく、関係会社株式評価損の計上を新たに見込み、最終利益は上期、通期ともに微増の予想に修正いたします。

なお、配当予想の修正はありません。

※上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上